

投稿規程

1. 発行

- (1) 発行者は、学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻とする。
- (2) 発行に関わる事務は、学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報編集委員会（以下、編集委員会）が行うものとする。
- (3) 本誌は、年一回刊行する。
- (4) 掲載原稿は、インターネットにより公開する。

2. 投稿資格

- (1) アーカイブズ学専攻の教員および元教員
- (2) アーカイブズ学専攻の学生および修了生（但し、博士後期課程単位取得退学者を含む）
- (3) その他編集委員会が適当と認めた者

3. 投稿原稿とジャンル

投稿する原稿は、アーカイブズ学に関する未発表の完成原稿とする。

ジャンルは次の4種類とする。

- ① 論文 ② 研究ノート ③ 書評（文献紹介を含む） ④ 報告等

4. 形式と分量

- (1) 原稿は、Microsoft Word により作成されたものを原則とする。図および表は Microsoft Excel または Microsoft PowerPoint で作成したものとし、画像は JPEG 形式とする。
- (2) 原稿は、A4 横書きで、1 ページにつき 40 字×30 行とし、図表等を組み入れた完成原稿を提出する。著者校正は、原則として初校のみとし、誤字・誤植の修正に限る。
- (3) 投稿原稿は、以下の各字数を上限とする。ただし、字数には、本文、図表、注、およびスペースを含むものとする。

- ①論文（24000 字） ②研究ノート（16000 字） ③書評（8000 字） ④報告等（8000 字）

- (4) 論文および研究ノートについては、以下の①～⑥を別添として提出する。
その他のジャンルは、①～④を別添として提出する。

- ① 題目： 和文および英文
- ② 執筆者名： 和文および英文
- ③ 所属
- ④ 連絡先： 郵便番号、住所、電話番号、E-mail アドレス
- ⑤ キーワード： 5 語以内

- ⑥ 論文要旨（和文および英文）：和文は400字以内、英文は200ワード程度
- (5) 執筆形式は、原則として以下の通りとする。
- ①本文は簡潔で分かりやすい文章とする。
 - ②日本語の文章は、約物（句読点、疑問符、括弧等）を含めてすべて全角を用いる。
 - ③句読点は「、」「。」を用いる。
 - ④英数字は、特別な場合を除き半角を用いる。
 - ⑤漢字は常用漢字を用いる。
- (6) 本文中の書名、誌名は二重かぎ括弧（『』）、雑誌論文名、記事名はかぎ括弧（「」）でつつむ。欧文書名及び誌名はイタリック体とする。
- (7) 注は、本文中の当該箇所の末尾に[1]、[2]のごとく示し、提出原稿では本文末にまとめて掲載する。なお、参考文献を一覧にする方式は採らず、使用した文献はすべて注に含める。
- (8) 使用した文献の記載事項とその順序は下記の例に従って示す。
- ①単行本の場合：著（編）者名、書名、出版社名、西暦刊行年、引用部分の頁数
安藤正人『記録史料学と現代—アーカイブズの科学をめざして』、吉川弘文館、1998年、100頁
David Bearman, Electronic Evidence: Strategies for Managing Record in Contemporary Organizations, Archives & Museum Informatics, 1994, pp. 10-20.
 - ②雑誌論文の場合：著者名、論文題名、雑誌名、巻（号）数、西暦刊行年、引用部分の頁数
清水恵枝「アーカイブズ学と地方自治体アーカイブズの研究」、『学習院大学人文科学論集』19号、2010年、201-221頁
Eric Ketelaar, 'Archivistics Research Saving the Profession', American Archivist, vol. 63, no. 2, p. 7.
 - ③電子ジャーナルの場合：著者名、論文名、雑誌名、巻（号）数、西暦刊行年、引用部分の頁数、入手先（入手日付）
 - ④ウェブサイトの場合：著者名、“ウェブサイトの題名”、ウェブサイトの名称、入手先（入手日付）
- (9) 図および表・写真は、種類別の通し番号及びキャプションを付すものとする。なお、掲載決定後に電子ファイルを提出するものとする。

5. 投稿方法

すべての原稿は、その電子ファイルを電子メールに添付し専攻事務室へ送信したうえ、紙に出力したものを1部提出する。原稿は原則として返却しない。

6. 発行スケジュール

- (1) 原稿締切：9月末日
- (2) 発行予定：2月末日

7. 審査と採否

- (1) 論文の審査は、一論文につき編集委員会が指名する3名の査読者により行う。その際、以下の基準に基づき審査する。
①先行研究の把握 ②独創性 ③実証性 ④論理性 ⑤表記・表現
- (2) 論文の採否は、(1)により行われる査読者の審査結果に基づき、3ヶ月以内に編集委員会が決定する。
3で定める他のジャンルの採否も、(1)に掲げる審査基準に準じて、編集委員会が審査・決定する。
- (3) 論文投稿者の氏名は査読者には公表しない。また、査読者の氏名は公表しない。
- (4) 編集委員会は、投稿者に修正を依頼することができる。

8. 著作権

- (1) 掲載された論文等の著作権は、著者に帰属する。
- (2) 上記の著作権者は、複製、公衆送信、翻訳や翻案等、出版、オンラインでの公開・配信、二次的著作物の作成・利用について、学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻に著作権上の許諾を与えるものとする。
- (3) 上記の著作権者は、論文等の電子化、学習院大学学術成果リポジトリへの登録、公開・一般利用者の閲覧・ダウンロードについて、リポジトリを管理・運用する大学図書館に著作権上の許諾を与えるものとする。
- (4) 論文等を投稿する者は、その論文等に引用する図版・写真等の著作権者から、電子化・オンライン上での公開も含めた、著作権上の許諾を予め得ておくものとする。

9. 投稿・問い合わせ先

〒 171-8588

東京都豊島区目白 1-5-1

学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻事務室

TEL : 03-3986-0221 (代表)

E-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

附則

- (1) 本規定の改訂は、必要に応じて、編集委員会が行うものとする。
- (2) 本規定は、2011年7月28日より発効するものとする。2012年9月1日改訂。